

Title: 萌の宿話



長山 萌
夢は大きく、心も大きく、でも歩幅は小さく。

山岳地帯や国境付近をまわります。移動が大変...トホホ

● 最近のエントリー

- 📅 帰国。そんなもって生活が始まる。
(2012.09.20)
- 📅 日々星凌戦
(2012.09.12)
- 📅 記録写真
(2012.09.01)
- 📅 ユーラシアの山の中
(2012.09.01)

● アーカイブ

- 📅 2012年10月
- 📅 2012年09月
- 📅 2012年08月
- 📅 2012年07月
- 📅 2012年06月
- 📅 2012年05月
- 📅 2012年04月
- 📅 2012年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



萌の宿話 > 2012年09月 アーカイブ

12.09.20

帰国。そんなもって生活が始まる。

[Tweet](#)

[Check](#)



神奈川の自宅に到着して8日目。
私は3月14日にこの家を出て9月14日にこの家に戻ってきました。



13日の午後山田さんとメンバーと共に釜山をフェリーで出発し
14日の朝には約1ヵ月振りに会う富田さんと明子を迎えられ
大阪南港に無事に到着。
大阪は鼻すまで
誰よりも寒い地域にいた私は、誰よりも汗びっちょり...
大阪に幸いてからは、皆で金巻をして
(理事長、富田さん、山田さん、ご馳走様でした)
福井へ向かう池ちゃん以外のメンバーは
新幹線で東京へ。
私は一人、新横浜で下車して横浜線に乗って東横線に乗って...
ってなんだかんだこの半年で一番辛い移動でしたよ...
体力的にも精神的にも...なんせ帰宅ラッシュだったんでねっ。

そんなもってこの家に戻るの14日でちょうど半年。
家に帰くと...誰もいない...誰もいない...
一緒に暮らす、姉も兄も弟も...
皆出かけているということを知っていたが、やはり寂しかったよ〜。
すぐに母に電話。
色んな気持ちが込み上げてきて号泣...
私は、ひたすらに
「ママイ〜〜!!!」
「辛かったよ〜楽しかったよ〜。でも辛かったよ〜。でも行って良かったよ〜。」
「ありがとうありがとう。」って繰り返してた気がします。
船の中でも携帯の電波が入ってすぐに母に電話をしたのだけれど
その時、母は
「声がすごく近いね〜」って
でも家に着いてからの方がすごく近く感じましたよね。
それで、やっと
あ〜半年間のFWが終わったんだ〜。
って実感したのです。

でもTVをつけると
なんだか様子がおかしい...
ここは何処だ〜?って。
11カ国目にきたのが?ってな感覚になってしまった...。
耳に入る情報も
目に入る情報も
なんだかすごく新鮮なものに感じています。
でも、もう半年間のFWでの経験がわかってしまったわけで
これからの生活は半年間の様にはいかないわけで
それを語っては分かっているのだけれど
自身の感覚が切り替えられなくて
ものず〜~~~~~こく混乱しております...。
その気を紛らすために
学校に避難したり...
朝っぱらから走ってみたり...
チャリンコを1時間走らせてFW8期の岡田の家にいったり...
なんて毎日を送っております...。

帰宅して誰もいなかったのですが
出発前に一緒に暮らしていた兄の友人がご飯を作っておいてくれました〜☆
めっちゃうれしかったよ〜。





カテゴリ:

post by 長山 萌 | 日時: 2012.09.20 | [バーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

萌の生活 > 2012年09月 アーカイブ

12.09.12

日々是決戦

[Tweet](#)

[Check](#)

タイはメサローン。
そして四日間の移動の末にフリー2ヶ国目の中国は雲南省元陽県へ。
そんなもって只今、韓国は釜山に戻ってまいりました。

フリー期間

振り返れば、後悔している点は何点かあるんですけどね...
同じところへ行っても

毎度、毎度、撮影が完璧に上手くいくわけではない。
それは、私がまだまだ弱いからだと思います。
そして、まだまだ頑張りが足りないからだと思います。
今の私にとっては、センスとか才能なんて話なんかよりも
努力すること、頑張ること、これが大切なんです。

私は、頑張らないと嫌われないし
努力しないと刺れないんですよ。

だからって

誰かに

私の頑張りが努力を見てほしいわけじゃないです。
私のやっていることや表現しているものはそんなことじゃないので。
見てほしいものは写真なんです。

ただ、私自身の撮影に対する心構えとして
私と同じように写真を撮っている皆へのメッセージとして
ここに残しておきます。

撮影時の思い出やエピソード（言い訳も含めて）は
自分の中にしまっておいて一人で楽しめれば良い。

私は写真でモノで勝負したいです。

私は写真の話がしたいです。

当たり前なだけけど

旅中は写真について考える時間が日本で生活をしているときよりも
断然、多くて

いや、写真のことは考えていたけど

自身の作品についての具体的な内容がなかったんですよ。

でも

そんなんじゃダメなんですよ。

私、写真学生なんです。

スクーリングの際に先生たちにも言われたことなのだけれど

「写真がイベントになっている」って...

私！

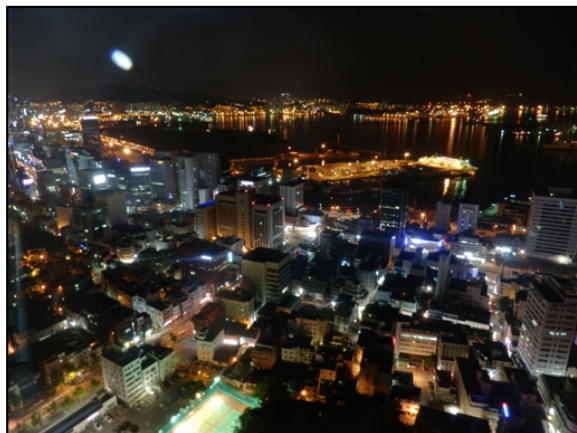
もっと！

写真勉強します！

そして、本日は集合日ということで

皆で食事をして

ホテルへ戻る前に龍巖山公園内にある釜山タワーへ行ってまいりました。



夜景なんて久しぶりすぎてなんだか調子が上がりましたよ

日々是決戦

わかる人はわかるね...。

カテゴリ:

post by 長山 萌 | 日時: 2012.09.12 | [バーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

萌の生活 > 2012年09月 アーカイブ

12.09.01

記録写真

[Tweet](#)

[Check](#)

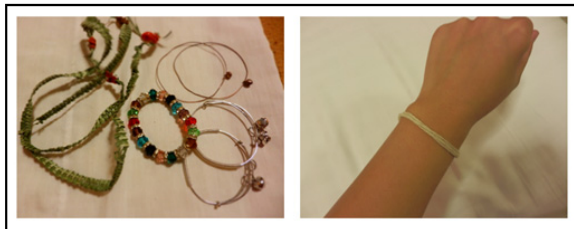
取材先のご主人であるボンさんから私の撮った写真を子供たちが大きくなったら子供たちに見せてやりたいからVCDに入れてプレゼントして欲しいと頼まれました。前回の訪問時も含め食事時の撮影や村の人、子供たちの遊びの撮影をしている際にはそんなことは言われなかったのだけれどお祖母さんの畑作業を撮りに行った日の夜初めて彼からそんな事を言われました。彼の話ではきっと子供たちが大人になる頃にはお婆さんの様な人も今のような生活も仕事もなくなって分らなくなると思うから子供たちに昔はこうだったんだよってことを伝えたいんだそう。4歳の時にミャンマーからタイに入り13歳で街の商店に就職してタイ人の名前をもらいチャンマイやマレーシアに出稼ぎにでて正式なIDカードを持ち始めた最初の世代の一人であるボンさんは過渡期を迎える山の生活、アカ族の生活の変化を敏感に感じ取っているんだと思いました。

私の作業や行為が誰の為になって何の役にたつかなんて分からない。彼らに写真を取られる理由なんてなくてあるのは、「私が撮りたいから撮っている」というそのことだけ。撮影趣旨、撮影理由、あーだこーだと撮影の概要を言葉にして撮影を続けてきたけれど初めて私のFWはこれで良かったんだと感じました。(まだ終わってないけどねっ)▼ボンさんの子ども達(ボンとビン)



ボンさんは最後に「5年くらい日本で働いたらまた戻ってきてね」だって。出稼ぎか...

そんなもって毎度のことなのだけれど今回も腕がジャラジャラになりましたわっ。▼取材先のご家庭の近所に住む女の子たちからのプレゼントとタイで子ども達が付けている白い糸を隔り際に取材先のお母さんが付けてくれました。



カテゴリ:

post by 長山 萌 | 日時: 2012.09.01 | [ポエマリンク](#) | [コメント\(4\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[萌の先話 > 2012年09月 アーカイブ](#)

ユーラシアの山の中

[Tweet](#)

[Check](#)

約3ヶ月ぶりのメサローンは全くといって良いほどに何も変わっていない。5月に比べると雨の勢いが尋常ではないけど。変化といえば、坊主頭だったチビの髪が大分伸びていたことかしらっ。そして、前回と違うことはメーター村の子供たちが私の名前を覚えてくれたこと。覚えてくれた、というか私が強制的に覚えさせました...イープン、イープン(日本)と呼ぶので「モエ〜〜」と何度も言い聞かせました...それからアカ語しが話せないお婆さんが

私を「アモ〜イ」と呼んでくれて
私がマレーシアからタイに入ったということまで
認識していることに驚き...

メサローンはとても
不思議なところですよ。
メサローン・メーター村はアカ族の村で
村の学校の先生はタイ人
そして私は日本人。
アカ族の人たちは
台湾や隣国のマレーシアへの出稼ぎにでる人が多くいるため
台湾語の話せる人たちが大勢います。
(なぜ台湾かという点、メサローンにはアカ族の他に国民党軍の末裔が多く住んでいるの
です。)
だから
アカ族の人とタイ人の先生の会話はタイ語。
タイ人の先生と私の会話は英語。(と英語がたまに混ざる)
アカ族の人と私の会話は中国語
皆でおしゃべりをする、も〜ごちゃごちゃに言語が飛び交う。

取材先のご家庭の長男は公立の学校での授業が終わると
中国語の私立の学校に通っているし...
すんご〜い山の中なのに
これまでで経験したことがないくらいにインターナショナルな場所です。
私は一回目のスクーリングの後から中国語の勉強を始めたので
前回のメサローン訪問時は
全く、村の人の言っていることが理解出来なかったのですが
今回は(どうか)
コミュニケーションがとれました...

英語の勉強を始めた頃に
教科書(かなんかの本)の初めのページに
「英語が話せると世界中の人と友達になれます」
という文章が書かれていたのを思い出したのですが
あれは嘘ですね...
もちろん!英語は大事よ。
でもさ
でもさ
で〜も〜さ〜
ここは大陵なんだよ~~~~~!!!!
ユーラシア大陸なんだよ~~~~~!!!!
そんでもって
アジアなんだよ〜!!!!
土地の面積で考えたら
英語圏って狭いよね!!!!?狭いよね!?!?!狭いよね~!?
人数で考えても...
というか
ドコに行っても華人がいるんですよ。
何処に行ってもチャイナタウンがあるんですよ。
ということで
中国語も大事なんだな〜と感じたのであります。

私はFWを紙めていましたよ。(今更ですがね...)
今後のFW生の皆さん英語の勉強プラス中国語も!
余裕があればそれ以外も!(私は無理だけど)
ま〜
実際、沢山の言葉を知っていれば
旅中の経験や出会いも撮影も豊かになると思います。
それに、色々話せたら
楽しいし
かっこいいじゃん☆
といっても私の場合
『喋る事=息する事』
という人間なので言葉が分からないとストレスなんですって。ははは

カテゴリ:

post by 長山 萌 | 日時: 2012.09.01 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラッキングバック\(0\)](#)

[過去の話題](#) > 2012年09月 アーカイブ

スクーリング。そしてフリー取材期間の開始

[Tweet](#)

[Check](#)

マレーシアでのスクーリングを終え
フリー期間に入入してから早2週間が経とうとしています。

前半のスクーリングで撮影趣旨を変えた私への
先生方からの指導は、昔に比べれば際出しに近い...
FWの際出しというよりかは
写真学校に入学してからの際出しに限りなく近い...
悔けなさすぎて涙も出ないよ。

でも、
考え込んだり落ち込んだりする暇もないくらい(全然冷静じゃない...)
維持で撮りまくってきた
インド、ネパール、中国での撮影と
スクーリングが終わった今は
「悔しい〜どうしよ〜やバイよwwどうしたら良いの〜消えたい〜!!!!」
という気持ち先行して、何もできなくなるのではなくて
先生方からの課題をクリアする為には?
自分の写真を広げる為には?
ってことを冷静に考えられるようになってきた気がするんですよ。へへ
とはいっても
現実には甘くなかったよ...
それは語の中のことであって
「長山さん実際にすべてこなせてますか〜い?」
なんて聞かれたら
Yes
とは答えられません。
でも
やらなきゃならないんじゃ~~~~~!!!!

そして
私はフリー1カ国目のタイはメサローンでの撮影を終え
只今バンコクに滞在しております。

カテゴリ:

post by 長山 萌 | 日時: 2012.09.01 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラッキングバック\(0\)](#)